

△ノボリン 30R 注フレックスペン [注]

【重要度】	【一般製剤名】	インスリン ヒト（遺伝子組換え）	Insulin Human（Genetical Recombination）	【分類】	混合型インスリン製剤
【単位】	△100 単位/mL [1 本 3mL]				
【常用量】	1 回 4～20 単位				
【用法】	朝食前と夕食前 30 分以内に皮下注 [1 回の場合は朝食前]				
【透析患者への投与方法】	血糖値に応じて投与（1）				
【その他の報告】	50%に減量（10,17）				
【PD】	50%に減量（17）PD 患者にバッグ内投与されたインスリンはバッグやチューブなどに 14%吸着する。腹膜からの吸収は 17～66%（平均 38%）と個人差が大きい（Fine A, et al: Perit Dial Int 2000 PMID: 11216554）				
【CRRT】	75%に減量（17）				
【保存期 CKD 患者への投与方法】	血糖値に応じて投与（1）				
【その他の報告】	Ccr10～50mL/min：75%に減量，Ccr<10mL/min：50%に減量（3,10,17）				
【特徴】	速効型インスリンと中間型インスリンを 3：7 で含有する混合製剤。懸濁製剤のため十分混和し均一にした後に使用。				
【主な副作用・毒性】	低血糖，ショック，血管神経性浮腫，過敏症，注射部位異常など				
【F】					
【tmax】					
【蛋白結合率】					
【Vd】					
【透析性】					
【備考】	使用中にお冷蔵庫に入れず，室温に保管し，6 週間以内に使用する（1）				
【更新日】	20250528				

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。